

【経済学研究科】

	<博士前期課程> ・社会人特別選抜B	<博士前期課程> ・博士コース（前期） 一般選抜、外国人留学生特別選抜 ・修士コース 一般選抜、外国人留学生特別選抜 ・社会人特別選抜A
出願期間	2021年10月25日～2021年10月28日	2022年1月4日～2022年1月7日
試験日	2021年12月5日	2022年2月14日、15日
合格者発表日	2022年1月7日	2022年3月1日

博士前期課程							
専攻	募集区分	試験科目			外部試験の利用について	日本語能力にかかわる要件等について	
		筆記試験		口述試験・面接			
経済学専攻 博士コース（前期）	一般	科目名	外国語	専門科目	口述試験	外部試験を利用する場合は ・2019年7月以降に受験したTOEIC L&Rの成績、または2020年1月以降に受験したTOEFL-iBTの成績を評価。（点数換算） ・ERE /ERE ミクロ・マクロ（マークシート方式）2018年1月1日～2019年12月31日の成績を評価。 ・ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）2019年5月28日～2021年12月10日の成績を評価。（点数換算）	
		出題範囲 選択科目 キーワード	英語	出願時に、政治経済学、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、経済政策、国際経済の中から1科目を選択。研究計画の内容に近い科目を選択することが望ましい。希望する研究指導教員と事前によく相談すること。	研究計画書等について日本語により行う。		
		試験時間	60分	90分	一人あたり約15分		
		配点	200点	300点	—		
	備考	辞書1冊の持ち込み可。ただし、経済用語辞典、電子辞書等は不可。筆記試験「英語」の代わりに、TOEIC L&RまたはTOEFL-iBTの成績を提出することも可（英語を母国語としない出願者のみ）。さらに、このTOEICまたはTOEFLの成績を提出したうえで、筆記試験「英語」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。		筆記試験「専門科目」の代わりに、ERE /EREミクロ・マクロの成績を提出することも可。さらに、ERE/EREミクロ・マクロの成績を提出したうえで、筆記試験「専門科目」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。			
	留学生	科目名	外国語	専門科目	口述試験	外部試験を利用する場合は ・2019年7月以降に受験したTOEIC L&Rの成績、または2020年1月以降に受験したTOEFL-iBTの成績を評価。（点数換算） ・ERE /ERE ミクロ・マクロ（マークシート方式）2018年1月1日～2019年12月31日の成績を評価。 ・ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）2019年5月28日～2021年12月10日の成績を評価。（点数換算）	日本語の能力証明書の提出が必要
		出題範囲 選択科目 キーワード	英語	出願時に、政治経済学、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、経済政策、国際経済の中から1科目を選択。研究計画の内容に近い科目を選択することが望ましい。希望する研究指導教員と事前によく相談すること。	研究計画書等について日本語により行う。		
		試験時間	60分	90分	一人あたり約15分		
配点		100点	300点	—			
備考	辞書2冊（母語と英語1冊及び日本語と英語1冊）の持ち込み可。ただし、経済用語辞典、電子辞書等は不可。英語での解答を求めている場合を除き、解答は日本語で記すこと。筆記試験「英語」の代わりに、TOEIC L&RまたはTOEFL-iBTの成績を提出することも可（英語を母国語としない出願者のみ）。さらに、このTOEICまたはTOEFLの成績を提出したうえで、筆記試験「英語」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。		筆記試験「専門科目」の代わりに、ERE /EREミクロ・マクロの成績を提出することも可。さらに、ERE/EREミクロ・マクロの成績を提出したうえで、筆記試験「専門科目」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。 ・問題文は日本語で記されているが、英語での解答が可能。				
経済学専攻 修士コース	一般	科目名	—	専門科目	口述試験	外部試験を利用する場合は ・ERE /ERE ミクロ・マクロ（マークシート方式）2018年1月1日～2019年12月31日の成績を評価。 ・ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）2019年5月28日～2021年12月10日の成績を評価。（点数換算）	
		出題範囲 選択科目 キーワード		出願時に、政治経済学、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、経済政策、国際経済の中から1科目を選択。研究計画の内容に近い科目を選択することが望ましい。希望する研究指導教員と事前によく相談すること。	研究計画書等について日本語により行う。		
		試験時間		90分	一人あたり約15分		
		配点		250点	—		
	備考		筆記試験「専門科目」の代わりに、ERE /EREミクロ・マクロの成績を提出することも可。さらに、ERE/EREミクロ・マクロの成績を提出したうえで、筆記試験「専門科目」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。				
	留学生	科目名	—	専門科目	口述試験	外部試験を利用する場合は ・ERE /ERE ミクロ・マクロ（マークシート方式）2018年1月1日～2019年12月31日の成績を評価。 ・ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）2019年5月28日～2021年12月10日の成績を評価。（点数換算）	日本語の能力証明書の提出が必要
		出題範囲 選択科目 キーワード		出願時に、政治経済学、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、経済政策、国際経済の中から1科目を選択。研究計画の内容に近い科目を選択することが望ましい。希望する研究指導教員と事前によく相談すること。	研究計画書等について日本語により行う。		
		試験時間		90分	一人あたり約15分		
配点			250点	—			
備考		筆記試験「専門科目」の代わりに、ERE /EREミクロ・マクロの成績を提出することも可。さらに、ERE/EREミクロ・マクロの成績を提出したうえで、筆記試験「専門科目」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。 ・問題文は日本語で記されているが、英語での解答が可能。					

博士前期課程						
専攻	募集区分	試験科目			外部試験の利用について	日本語能力にかかる要件等について
		筆記試験		口述試験・面接		
経済学専攻 社会人特別選抜	社会人 A	科目名	専門科目	—	口述試験	外部試験を利用する場合は ・ERE /ERE ミクロ・マ クロ（マークシート方式） 2018年 1月 1日～2019年 12月 31日の成績を評価。 ・ERE ミクロ・マクロ （CBT方式）2019年 5月 28日～2021年 12月 10日 の成績を評価。（点数換 算）
		出題範囲 選択科目 キーワード	出願時に、政治経済学、ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、経済史、経済政策、国際経済の中から1科目を選択。研究計画の内容に近い科目を選択することが望ましい。希望する研究指導教員と事前によく相談すること。		研究計画書等について日本語により行う。	
		試験時間	90分		一人あたり約15分	
		配点	250点		—	
		備考	筆記試験「専門科目」の代わりに、ERE /EREミクロ・マクロの成績を提出することも可。さらに、ERE/EREミクロ・マクロの成績を提出したうえで、筆記試験「専門科目」を受験することも可。この場合、両方の成績を比較したうえで、出願者に有利と判断される方を採用する。			
	社会人 B	科目名	—	—	口述試験	
		出題範囲 選択科目 キーワード			提出された「研究テーマの概要」（5千字程度）を素材とした口述試験	